

# 『作品から伝える、伝わるメッセージ』

- 芸術表現は、街中の賑わいづくりに貢献ができます。
- 芸術表現は、生活空間に彩を与え、生活の豊かさを築き、地域をも支援できます。
- デザイナーは、消費者に商品の魅力を伝える翻訳者のように、クリエーターは鑑賞者に、メッセージを届ける使命があります。

日本酒学展では、二つの作品に関わらせて頂きました。現在、私は新潟大学の工学部と教育学部での学生指導を行っています。デザイン教育という視点で、研究室の学生たちと共に空間演出を考え、制作を施しました。

展示作品『日本酒のラベルから見えるもの』は、教育学部美術科デザイン研究を進めている当コース4年 池谷萌稀、3年 渡部優希と共に制作した作品です。新潟県酒造組合の協力により、各酒蔵から3種類のラベルの提供を受け、ボトル型の造形物に1枚ずつ構成してあります。現在、新潟で売られている日本酒のラベル部位を集めて構成した作品から、様々な商品企画の様式が見え隠れしている様に感じ取れないでしょうか。

展示作品『酒米の精米歩合から』は、工学部人間支援感性科学プログラム橋本研究室に所属する4年 斎藤陽と共に制作した作品です。日本酒の原材料の酒米を鑑賞者に観てもらうことを課題とし、工学技術も取り入れながら、お米の粒を動かす仕掛けを加えた表現です。時間軸で変化する表現や、鑑賞者の動きを捉え変化する表現など、現在、融合研究から新たなメッセージの伝え方を模索しています。

工学部人間支援感性科学プログラム・教育学部美術科 担当

新潟大学人文社会科学系 准教授：橋本 学